

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	2	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札（総合評価落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	建物・設備等総合維持管理業務委託 一式	
契 約 締 結 日	2021年11月15日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	日本空調サービス株式会社	
入 札 経 緯 及 び 結 果	2021年08月30日公告 2021年10月19日入札書受領期限 2021年10月27日プレゼンテーション 2021年10月28日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	競争参加資格について、必要性を確認したうえで、見直しを行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間については、確保している状況である。
③公告期間の見直し	×	総合評価であるため、公告期間を35日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	複数の業者に入札公告について周知したが、競争参加資格を有していないこと等から、参加することができないとのことであった。
⑤電子入札システムの導入	×	実施していない。
⑥業者等からの聴き取り	○	業者等から聴取した結果、競争参加資格を有していないこと等、仕様書に対応することができないことを理由として応札しなかったとの意見が多かった。 ただし、競争参加資格については、見直したうえで現在の業務委託内容を実施するうえで必要なものを仕様書に記載した。 また、公告期間について、総合評価に係る提出資料を作成する時間的余裕がなかったとの意見があった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
競争性を確保するため、仕様書の競争参加資格を再度見直すこととした。 また、公告期間については、総合評価に係る提出資料を作成する時間を十分確保する必要があるため50日間確保することとした。		
契約監視委員会のコメント		
確保が難しい資格を有する人材についてはセンター雇用への切り替えも検討し、競争参加資格を広げること。 また、業者に人材確保に要する期間を調査し、契約のスケジュールを組むこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。